○○高等学校のみなさんへ

以下の内容を各学校で改めて整理することにより、教員の「キャリア教育」に対する理解促進や、「キャリア・パスポート」の取組に見通しを持たせることにつなげる。

自校の生徒に分かりやすい言葉・表現で整理することが重要である。

　○○高等学校で卒業までに身につけてほしい力とは

既存の学校経営計画やカリキュラムペーパーなどの文言を、そのまま活用することも考えられる。

地域や学校、生徒の実態や特性等を考慮した学校の教育目標を踏まえ、〇〇高校の生徒として、卒業までに具体的にどのような力を身につけてほしいのか（育成したいのか）を明確に示すことで、○○高校の生徒として、何を意識して学校生活を送ることが大切なのかを、生徒、教職員、保護者等で共通意識をもつ。

　キャリア・パスポートを作成するねらい・期待すること

生徒の「作成することでどのようなメリットがあるのか」という疑問に答える。

例）

・生徒にとっては自己理解、教員にとっては生徒理解を深めるためのものとなる。

・就職、進学の際に、これまでの自分自身を振り返り、将来を考えるのにも役立つ。

　生徒たちへのメッセージ

このページ全体が生徒へのメッセージではあるが、例えば、「高校生活の中でたくさん失敗をしてほしい。失敗から学ぶことも多くある。」といった、上記以外に自校の生徒に伝えるべき内容を書き込むことが考えられる。

○○年４月

〇〇高等学校　校長　　▲▲　▲▲

このシートの内容を基本としながら、さらに各学年において身につけてほしい力等を段階的に整理した上で、各学年の生徒たちに個別にメッセージを送ることも考えられる。